

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 (8)	・家族の面会が少ない方がおられる。	・あまり来られない家族に面会に来てもらう。	・利用者さんと家族の方が一緒に過ごす場をもうける。 ・利用者さんの事を考えてもらう。	2ヶ月
2	6 (5)	・身体拘束をしないケアの実践 (身体拘束をしないケアを続ける)	・身体拘束をしないケアを続ける。 ・身体拘束0を今後も続けていく。	・常に初心に戻り拘束を防ぐにはどうするか職員間で共有認識を図っていく。	1ヶ月
3	2 (2)	・外部の方の事業所への訪問が少ない。	・いろいろな方達に訪問をしてもらい、利用者さんの楽しみを増やす。	・法人内の他の施設に来てくれている方達に声をかける。 ・ボランティアを利用する。	3ヶ月
4	45 (17)	・入浴が嫌いな方がおられ清潔が保てない。	・入浴が楽しめるようにしたい。	・声かけのタイミングや本人の都合に合わせてゆっくり時間をかけて入ってもらうようにする。	2ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。